

『総務大臣所信に対する質問』

立憲民主党 衆議院議員 福田 昭夫

1. 国民の皆さんから寄せられるデジタル化をめぐる問題点について

- (1) デジタル化によってペーパーレス化が進み、
電気・ガス・電話等の使用料・検針票・領収証等の発行が有料となったが、
今までに無料だったものが何故有料になったのか。所管省庁ごとに問う。
【答弁要求①：政府参考人（経済産業省）】
【答弁要求②：政府参考人（総務省）】

- (2) デジタル赤字・個人情報漏洩等について 【答弁要求：なし】

2. 地方財政の問題点について

- (1) わが国の三大格差と是正策について 【答弁要求：総務大臣】
- ① 個人の格差と是正策
 - ② 企業・法人の格差と是正策
 - ③ 地方自治体の格差と是正策
- (2) 地方税制について 【答弁要求：総務大臣】
- ① 地方税の充実について
 - ② 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築について

3. 村上大臣の言う「低所得者の生活を守りつつ、財政再建を進める大胆な税制改革」について

- (1) 富裕層と大企業に負担増を求める税制改革について 【答弁要求：総務大臣】
- (2) 具体策の第六「消費税の引き上げ」について、大反対です。
【答弁要求：総務大臣】
- (3) 消費税は全世代型社会保障の切り札ではない。 **資料1** **資料2** **資料3**
- ① 東京財団研究主幹 森信茂樹氏（元大蔵官僚）の認識
【答弁要求：政府参考人（財務省）】
 - ② 消費税が生み出す巨大権益は誰の為か？
反対給付（社会保障4経費）があるから良いと言えるのか？
【答弁要求：政府参考人（財務省）】
 - ③ 消費税の最大の欠点は、経済成長を阻害することだ。【答弁要求：政府参考人（財務省）】

【答弁要求】 総務大臣、政府参考人（経済産業省、総務省、財務省）

【配布資料】 あり